知って得する セキュリティ特集

年々、凶悪な犯罪や殺人事件が多発する現代、ストーカー問題や近隣住民が突如牙をむくことも珍しくはない。いつ所有物件に襲い掛かるかわからない以上、他人事では済まされない状態だ。今回の特集では、今からでも始められる防犯対策を6社紹介する。

電子錠

セキュラ

スイカなど手持ちのICカードを登録し操作

オートロックのドア開け閉め時間の調整可能

セキュラ（山口県下関市）が開発、販売しているのは電子錠『MYLOCK』シリーズ。

自社オリジナル商品で品質、性能が優れているのが強みだ。商品不具合も少なくユーザーに支持されている。

同商品の一番の特徴は、全てオートロックシステムを搭載している。ドアを閉めると自動的に鍵がかかるシステムだ。

きるのだ。従来、ICカードはフェリカ搭載のみ対応していたが、免許証やタスポなどのICカードも可能になった。利用できるカード登録数は、最大20枚まで。

また、オートロック機能を従来より充実させた。ドアを閉めた後、ロックまでの時間を最大60秒まで延長できる機能を搭載。子供や高齢者もスムーズに開け閉めが行えるように対応した。

▲マイロックシリーズ

さらにマスターキー機能という機能がある。これは、入居者がマスターキーとして登録したICカード、リモコンの削除操作を行うことができない機能。

操作は、鍵の管理者（管理会社やオーナー）のみが行える。従来は、入居者が勝手に削除することができていた。同機能を搭載したことにより鍵の管理能力を高めた。

施錠忘れの防止になり防犯性が高まると評価を得ているという。

今回紹介するのは、同シリーズの『MYLOCK VF-10』。ICカード、リモコンで解錠操作ができる。

電子錠

イナフケア

国内初の機能でマスター番号の流失を防ぐ

防犯設備の開発・販売を行っているイナフケア（東京都墨田区）は、電子錠の普及率が高い韓国で多くの実績があるミレ社製品の独占販売契約をもつ総代理店。日本国内でのミレ社製品の販売を一手に担っている。

ミレ社製の電子錠を日本向けに完全カスタマイズ仕様「楽楽ロック」シリーズとして販売しており、実績は十分だ。

◀最上位モデル「MI-05」

昨年からは、機能を特化した安価な価格設定の「MI-02」を販売しており、日本での電子錠普及を後押ししている。

また、世界特許取得のアットランダム表示タッチパネル方式の採用し、携帯電話や交通カードでも解除できる最上位モデル「MI-05」の販売も好調。

イナフケアによると市販製品としては、日本国内初となる機能もついている。オーナーのみが使用できるマスターパスワードシステムを採用しており、マスターICタッチキー機能とともに、管理会社などへマスターパスワードを告知せずに運用が可能となり、管理会社変更時などに問題になっていたマスターコードの流失の心配がなくなった。

賃貸住宅向けの提案を行っていく。

防犯カメラ

キッズウェイ

照明なしで夜間も撮影

通信インフラ事業を展開するキッズウェイ（東京都豊島区）は、防犯カメラシステムを展開する。

カメラで撮影した映像は同社のデータセンターで2週間分保存される。映像を保存しておくためのレコーダーは必要ない。カメラ自体が無線でインターネット回線につながっているので、電源コンセントさえあればどこにでも設置が可能だ。有線のインターネット回線も必要ない。

▶カメラに内蔵された無線でサーバーにデータが保存される

パソコン上に専用ビューワーソフトを導入すれば、自社内で24時間リアルタイム監視や録画も可能になる。スマートフォンやタブレット型PCでの閲覧も可能だ。また、別個所に設置された複数台のカメラを1つの端末で一度に管理することもできる。

◀電源だけで設置が可能

赤外線カメラを使用しているので、照明を設置しなくても夜間撮影ができる。万が一、カメラが壊されても、映像はデータセンターで保存されているため失われることはない。

もともと工事現場における資材の盗難や、工程管理用の記録ツールとして開発されたものだが、無人駐車場、物流倉庫、店舗、集合住宅における防犯用カメラとしての利用も十分に見込める。

販売にあたってシステム全体の一括販売と機器レンタルの2通りを用意している。

電子錠

ユーエムイー

テンキーがアットランダムに表示し暗証番号の特定防ぐ

ユーエムイー（東京都港区）は賃貸住宅へのインターネット導入提案を展開しているが、オーナーへのサービス向上のため電子錠「F!ne Lock」の提供を行っている。

▶テンキーがアットランダムに

解錠操作の1つは、カード。専用カードはもちろん入居者が所有しているスイカやパスモなどIC付きカード、携帯電話での操作が可能だ。もう1つは、パスワード。任意のパスワードでも解錠できる。

利用するテンキーにも秘密がある。iPhoneやiPadに利用されている液晶タッチパネル式を採用。画面に触れるだけで操作が行えるのだ。同商品は、タッチすると常にアットランダムに数字が表示されるため、暗証番号を特定されにくくなる工夫もされている。

鍵の管理面も充実している。管理者モードと入居者モードの番号が登録できる。入居者の退居後の鍵管理がしっかり行える。

また、同商品を設置したドアは、オートロック設定ができる。オートロック機能のON、OFF切り替えは、入居者で変更可能な優れものだ。

低価格も魅力だ。従来、販売されている電子錠の国内相場の半値程度。

好きな暗証番号でセキュリティ強化

イタズラ防止機能を搭載

電子錠

アルファ

アルファ（神奈川県横浜市）が2000年12月に販売を開始した暗証番号式玄関錠「edロック」は30万台以上売り上げるロングセラー商品だ。キーを使わず、自分で決めた暗証番号により施錠・解錠を行うのでキーの複製や紛失等の問題はない。自分で好きな番号を設定できる他、セキュリティ面にも配慮しており、間違った番号を繰り返し押すと一時的に使用停止にするイタズラ防止機能を搭載する。

暗証番号の登録は4～8桁まで行うことができる。任意の桁数で設定することができ、2種類のコード登録をすることが可能だ。もちろん登録をする場合、同梱のリセットキーが必要となる。

◀暗証番号を自由に登録可能

「賃貸住宅の入居者促進にも採用されることも多くあります」と話すのは坂田晃男氏。プライバシーを重視する女性から特に信頼性を得られることや、高性能ロックシステムにより他の物件との差別化を図ることができるという。

入居者トラブルとして上がる、カギの紛失による問題も「edロック」で解決することができるという。また、入居者が代わってもカギ交換が不要になり経費を削減数ことができる。利用者からは、カギを持ち歩く必要がなくなる点や、家族人数分のカギの複製が不要になったとの声を寄せる。

高性能でありながら低価格を実現。電池式で2年間のロングラン設計。外観色はシルバー・ゴールド・ブラウンの全3色を準備する。価格は2万6800円～。

オートロック

ライコム

電話回線で最短1日で施工完了

ライコム（神奈川県横浜市）は、「新型電話式インターフォン」を賃貸住宅向けに提案している。既築物件にも安価に施工できるシステムで人気を集めている。

これまで、建物エントランスへオートロックを新設する際、問題になっていたのが玄関と居室をつなぐ配線だった。エントランスから各居室に配線を引くため、大規模な工事が必要だったためだ。また、ロックの解除用に居室内でも工事が必要なため、入居者との工事日程の調整なども手間がかかった。同商品の場合は新たな配線は引かず、電話回線を使って解除を行うためこうした手間がなくなったのだ。

▶設置事例

「これまでの半分ほどの価格で導入ができるようになりました」（同社加藤幸一氏）

2週間かかることもあったという工事期間は、最短1日で工事が完了する。携帯電話で受けることも可能で、不在時の宅配便対応などもできるため、ワンルームマンションでの入居者メリットは多い。

窃盗目的の侵入犯だけではなく、悪質なセールスやビラまきを防ぐ効果も期待できる。

エントランスでのオートロックは内見時に入居者へのアピールもしやすく、空室対策に大きな効果があると語っている。